2027年３月期（第75期）第２四半期（中間期）
決算説明資料

株式会社　マキヤ

https://www.makiya-group.co.jp

第75期第２四半期（中間期）【連結】損益計算書

	2026年３月期第２四半期（中間期）		2027年３月期第２四半期（中間期）		前年同期比
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	
売上高	45,538	–	47,720	–	104.8%
売上総利益	10,662	23.4%	11,249	23.6%	105.5%
営業収益	45,853	–	48,030	–	104.7%
営業総利益	10,977	24.1%	11,559	24.2%	105.3%
販売費及び一般管理費	9,990	21.9%	10,295	21.6%	103.1%
営業利益	986	2.2%	1,263	2.6%	128.1%
経常利益	1,040	2.3%	1,075	2.3%	103.4%
親会社株主に帰属する中間純利益	689	1.5%	876	1.8%	127.2%
１株当たり中間純利益	68.96円	–	100.26円	–	145.4%

① 売上高･･･食品･非食品･ＥＣ事業のいずれも売上増加し、増収
　食品⇒「加工食品」「日配食品」「生鮮食品」の全部門が引き続き好調に推移
　非食品⇒リユース事業の好調や「ダイソー」新店舗の売上寄与により順調に推移
　ＥＣ事業⇒前年同期比19.5%増と大幅に伸長
② 営業利益･･･売上高の増加に伴う売上総利益の増加や水道光熱費の削減等により前年同期比28.1%増
③ 経常利益･･･自己株式取得費用201百万円を営業外費用に計上したこと等により前年同期比3.4%増
④ 中間純利益･･･老朽化により閉鎖した賃貸店舗の土地売却に伴う固定資産売却益（特別利益）を311百万円計上したこと等により前年同期比27.2%増
⑤１株当たり中間純利益･･･中間純利益の増加に加え、自己株式の公開買付け等により期中平均株式数（自己株式を除く）が前年同期と比べて1,251千株減少したことによる増加

第75期第２四半期（中間期）【連結】売上分野別内訳

	2026年３月期第２四半期（中間期）		2027年３月期第２四半期（中間期）		前年同期比
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	
加工食品	14,564	32.0%	15,119	31.7%	103.8%
日配食品	11,969	26.3%	12,229	25.6%	102.2%
生鮮食品	7,786	17.1%	8,293	17.4%	106.5%
HBC(ﾍﾙｽ&ﾋﾞｭｰﾃｨｰｹｱ)	2,882	6.3%	2,891	6.1%	100.3%
住関連商品	2,118	4.7%	2,048	4.3%	96.7%
生活関連商品	1,644	3.6%	1,639	3.4%	99.7%
ダイソー・その他	1,022	2.2%	1,257	2.6%	122.9%
ＥＣ事業	3,550	7.8%	4,242	8.9%	119.5%
合計	45,538	–	47,720	–	104.8%

第75期第２四半期（中間期）【連結】販売費及び一般管理費

	2026年３月期第２四半期（中間期）		2027年３月期第２四半期（中間期）		前年同期比
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	
販売費	1,759	3.9%	1,919	4.0%	109.1%
人件費	3,887	8.5%	4,082	8.6%	105.0%
水道光熱費	830	1.8%	775	1.6%	93.4%
不動産賃借料	1,030	2.3%	1,016	2.1%	98.6%
その他	2,482	5.5%	2,502	5.2%	100.8%
合計	9,990	21.9%	10,295	21.6%	103.1%

①販売費･･･ＥＣ事業の販売手数料（売上変動費）の増加
②人件費･･･賃上げ等による増加
③水道光熱費･･･太陽光発電や省エネ化の推進等の効果もあり電力使用量が削減

第75期第２四半期（中間期）【連結】貸借対照表

		2026年３月期末		2027年３月期第２四半期（中間期）末		前期末増減
		金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	(百万円)
資産	流動資産	11,831	29.0%	14,867	33.3%	+3,035
	固定資産	29,012	71.0%	29,732	66.7%	+720
	資産合計	40,843	–	44,599	–	+3,756
負債・純資産	流動負債	12,614	30.9%	14,834	33.3%	+2,220
	固定負債	5,827	14.3%	9,029	20.2%	+3,202
	負債合計	18,441	45.2%	23,864	53.5%	+5,422
	純資産	22,401	54.8%	20,735	46.5%	△1,666
	負債･純資産合計	40,843	–	44,599	–	+3,756
１株当たり純資産		2,239.04円	–	2,932.21円	–	+693.17円

① 流動資産･･･現金及び預金が2,794百万円、売掛金が286百万円増加
② 固定資産･･･投資有価証券を含む投資その他の資産のその他が461百万円、建設仮勘定を含む有形固定資産のその他（純額）が461百万円増加
③ 流動負債･固定負債･･･年度設備投資資金、自己株式取得資金の調達により借入金が増加
④ 純 資 産 ･･･自己株式の取得により1,666百万円減少し、自己資本比率は46.5%
⑤ １株当たり純資産･･･自己株式の公開買付け等により中間期末株式数が前期末と比べて2,933千株減少したことにより増加

第75期第２四半期（中間期）【個別】損益計算書

	2026年３月期第２四半期（中間期）		2027年３月期第２四半期（中間期）		前年同期比
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	
売上高	41,724	–	43,401	–	104.0%
売上総利益	8,964	21.5%	9,351	21.5%	104.3%
営業収益	42,060	–	43,732	–	104.0%
営業総利益	9,299	22.3%	9,682	22.3%	104.1%
販売費及び一般管理費	8,436	20.2%	8,573	19.8%	101.6%
営業利益	863	2.1%	1,109	2.6%	128.5%
経常利益	972	2.3%	996	2.3%	102.5%
中間純利益	698	1.7%	887	2.0%	127.0%

店舗政策

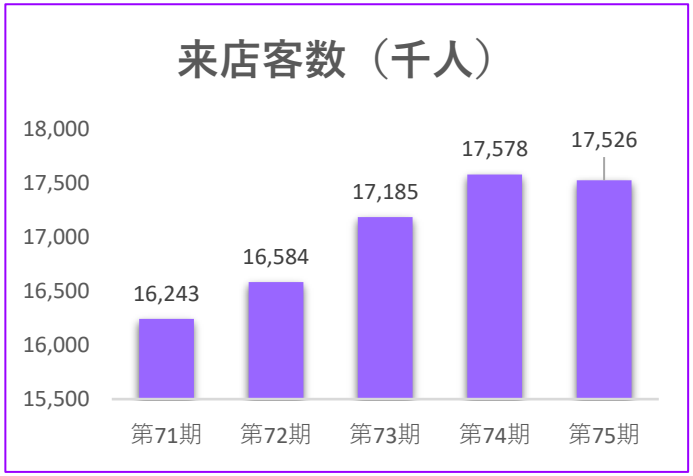
店舗名	年　月	備　考
エスポット御殿場（ゴテンバテン）店	2026年4月	売場最新化、ダイソーの導入

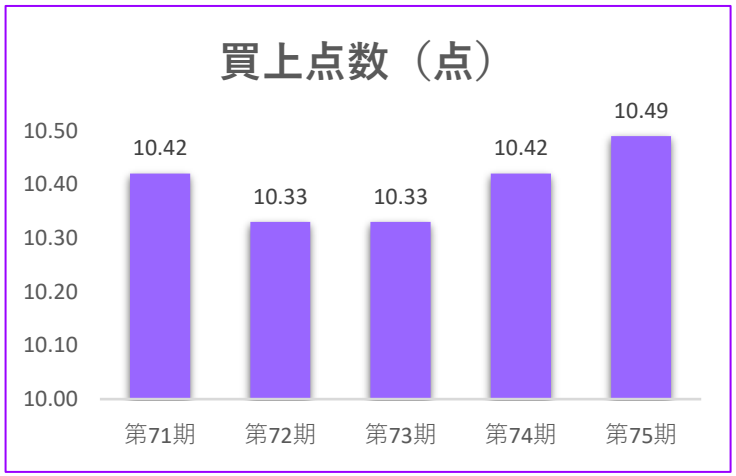
第75期第２四半期（中間期） 店舗情報

業　態	静岡県	神奈川県	埼玉県	山梨県	合　計	売上高 ※1 (百万円)	前年同期比
エ　ス　ポ　ッ　ト	16店	5店			21店	28,876	104.2%
ポテト・マミー　※2	13店				13店	5,523	94.8%
業　務　ス　ー　パ　ー	37店	2店	7店	8店	54店	12,303	104.9%
ハ　ー　ド　オ　フ　※3	7店				7店	456	108.1%
エ　・　コ　モ　ー　ド	2店	1店			3店	69	93.6%
ダ　イ　ソ　ー	10店	3店	1店		14店	761	141.7%
合　計	85店	11店	8店	8店	112店	47,991	103.6%

※1.各業態の売上高は、前年比較情報等の精度を高めるため、収益認識会計基準適用前の数値にて表示しております。
※2.2026年1月から店舗建て替えのため静岡県沼津市の「マミー三園店」を閉店しております。
※3.ハードオフ業態にはオフハウス業態及びホビーオフ業態を含んでおります。

第２四半期（中間期） 来店客数及び買上点数の推移





第75期【連結】業績予想

2027年3月期通期連結業績予想につきましては、2026年11月10日付の『2027年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ』に基づき、以下のとおり修正いたしました。

	上期			通期				
	実績金額（百万円）	業績予想（百万円）	予想比	前回予想（百万円）	修正予想（百万円）	前回予想比	前期実績（百万円）	修正予想前年比
営業収益	48,030	47,210	101.7%	96,800	98,380	101.6%	93,673	105.0%
営業利益	1,263	810	156.0%	2,150	2,560	119.1%	2,133	120.0%
経常利益	1,075	873	123.2%	2,380	2,500	105.0%	2,374	105.3%
親会社株主に帰属する当期（中間）純利益	876	550	159.5%	1,500	1,620	108.0%	1,470	110.1%
1株当たり当期（中間）純利益	100.26円	54.97円	182.4%	149.92円	204.77円	136.6%	147.05円	139.3%

【上期業績予想と実績の差異の理由】

① 営業利益･･･自己株式取得費用を当初予想の「販売費及び一般管理費」ではなく「営業外費用」に計上したため大幅に増加

② 中間純利益･･･第３四半期に予定していた土地売却を第２四半期に実施し、固定資産売却益（特別利益）を計上したため大幅に増加

【通期業績予想の修正の理由】

① 営業利益･･･売上総利益率の改善及び水道光熱費の削減等により前回発表予想を上回る見通し

② 当期純利益･･･自己株式取得のために資金調達した借入金の支払利息（営業外費用）が増加するものの、営業利益の増益により前回発表予想を上回る見通し



※業績予想等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。